

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	入居者と職員の長い馴染みの関係の中で把握された思いや希望が記録、アセスメントに反映しきれていない。	センター方式を上手く活用し、入居者の思いや希望を汲み取る。	その時その時に入居者が発した言葉を記録に書き加える。話の出来ない方に関しては表情から思いを読み取る。ご家族にもお伝えしてご本人の出来るだけ希望に添えるよう支援する。	6ヶ月
2	37	建物の作りも古く、火災や地震の際、全焼・倒壊の恐れがあり、入居者、家族が安心できる環境を提供できていない。	職員の知識・技術の向上を深めて入居者、家族に安心・満足を提供する。	日ごろから災害時に備えた避難訓練を行い、地域、ご近所との連携を密接なものにする。職員は外部研修などにも積極的に参加し、知識・技術の向上に努める。非常道具などを常備する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。